

パルシステム責任ある調達方針（案）

パルシステムが大切に育んできた理念「心豊かなくらしと共生の社会を創ります」の実現を目指すうえで、すべての事業、運動における持続可能性の追求は不可欠です。特に、気候変動をはじめとする環境対策や、共生社会の礎となる人権尊重の姿勢は、ますます社会から求められています。その認識のもと、パルシステム責任ある調達方針を定め、これまで築いてきた信頼関係を社会全体へと広げ、理念を実現するための指針とします。

1. 基本姿勢

パルシステムは生産者・取引先との対等なパートナーシップの下、持続可能な調達活動を推進し、生産と消費をつなぐ心豊かな地域社会の実現をめざします。

2. 責任ある調達方針

(1) 人権への配慮

国内法の遵守に加え、国際的な人権基準を尊重します。また、産地・取引先とサプライチェーン全体を通じた人権への配慮を徹底します。

(2) 産直の推進

食料・農業政策、産直方針等に則り、資源循環型・環境保全型農業を実践した調達を追求します。

(3) 安全・安心の確保

商品政策、水産方針、森林・林業方針、商品品質方針等に則り、持続可能な農畜水産業を広げながら、確かな品質を保証した安全・安心な商品の調達を推進します。

(4) 環境への配慮

環境・エネルギー政策等に則り、「脱炭素社会」「循環型社会」「自然共生社会」の実現に向けて、地球環境に配慮した運動を展開します。

(5) 適切な情報提供

パルシステムグループの組合員ならびに役職員と学び合い、「責任ある調達」の課題に真摯に向き合います。また、社会的発信を行い、社会全体としての認知向上を図ります。

(6) 公正な調達倫理

パルシステム行動規範等に則り、法令の順守、安全性や品質管理の徹底を重視し、公正な選定を行います。また、健全かつ公正な関係を保ち信頼関係を築きます。

※この方針は社会状況の変化や新たな情報に応じて改定します。